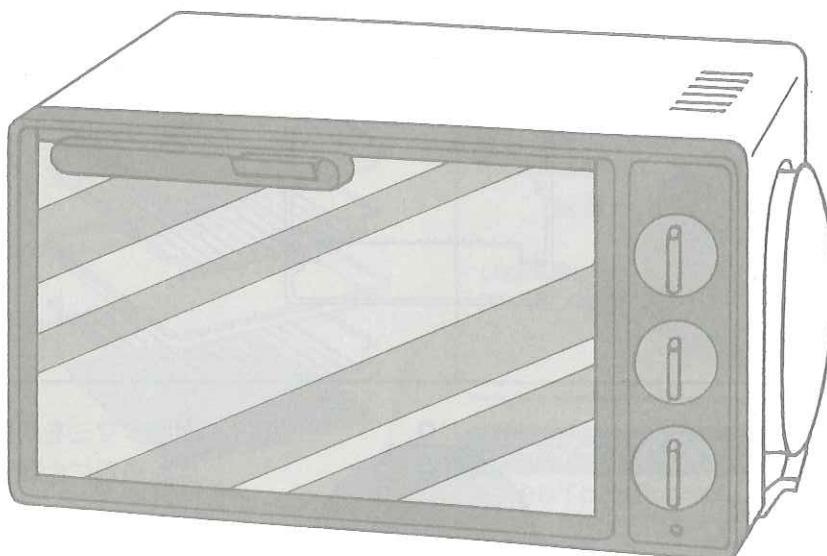


(伊)デロンギ社製

ファン付 電気オーブン 95FL

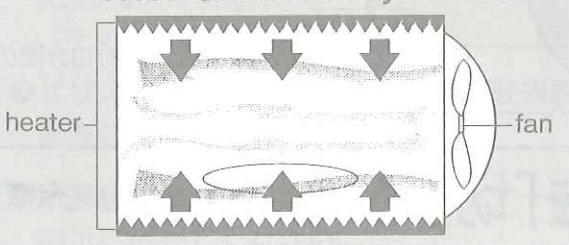
コンベクション オーブン

取扱説明書



このたびは、ファン付 電気オーブン 95FLをお求めいただきまして、誠にありがとうございました。製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。また、お読みの後は、保証書と共に大切に保管してください。

Turbo Convection System



仕様

製品名称／型式番号	ファン付 電気オーブン／95FL
定 電圧／周波数	AC-100V／50・60Hz
格 消費電力	1000W
外 形 尺 法	高さ225×幅450×奥行330mm
庫 内 有 効 尺 法	高さ170×幅305×奥行245mm
重 さ (本体のみ)	6.6kg
タイマー (ゼンマイ式)	10～120分
庫 内 灯	白熱ランプ(15W)
電源コードの長さ	2m
付 属 品	天パン×2、ラック×2 オイルプレート、ピザストーン グリップ、ミトン

安全上の注意

- ご使用の前に、必ずこの「安全上の注意」をよくお読みください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。
 いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
- 注意事項は、誤った取扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより「警告」「注意」の二つに分け、明示しています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 各注意事項には、「注意」「禁止」「強制／指示」を示す絵表示が付いています。



：発火注意



：感電注意



：高温注意



：禁止行為



：分解禁止



：強制／指示



：プラグをコンセントから抜く

電源について

⚠ 注意

・電源は、家庭用交流100V／50·60Hzを使用してください。

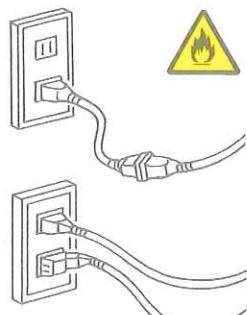
・電源は、定格15A以上の壁面のコンセントから直接おとりください。



コンセント、プラグについて

⚠ 警告

- ・プラグは、コンセントに直につないでください。延長コードやソケット、テーブルタップなどは、絶対に使用しないでください。
- ・コンセントは、他の電気器具と併用しないで、単独で使用してください。



⚠ 注意

- ・プラグは根元までしっかりと差し込んでください。また、差込み口のゆるいコンセントは使用しないでください。
- ・プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。
- ・濡れた手で、プラグの抜き差しをしないでください。
- ・使用時以外は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。



電源コードについて

⚠ 警告

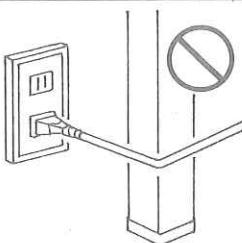
- ・使用中に電源コード／プラグが異常に熱くなる場合は、直ちに使用を中止し、お求めの販売店か弊社サービスセンター（裏面参照）に点検／修理を依頼してください。



.....必ずお守りください。

電源コードについて

- ・使用中は電源コードに大きな負荷がかかるので、引っ張ったり、ねじったり、重い物をのせたり、角に当たたりしないでください。



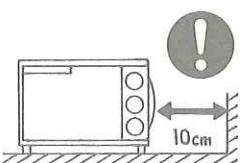
注意

- ・電源コード／プラグは、大切に扱ってください。傷付いたり破損した場合は、修理／交換を依頼してください。(アフターサービス参照)
- ・使用中、電源コードが本体に触れないようにしてください。



使用場所について

- ・耐熱性のある平らなところに置いてください。
- ・壁などから10cm以上離してください。



注意

- ・カーテンなど可燃物のそばに置かないでください。
- ・小さなお子様の手の届かないところでご使用ください。



使用上において

- ・本製品は、食材の調理(解凍、保温、蒸焼き、網焼き)に使用してください。



- ・本体に水やジュースなど液体をかけないでください。



注意

- ・本体は、使用中および停止直後も熱いので、ドア取っ手と操作のツマミ以外に触れないでください。
- ・使用中は、本体上部に物を乗せたり、通気スリットを塞がないでください。
- ・使用中にブレーカー(分電盤内の配線遮断器)が落ちる場合は、電力会社にご相談ください。



- ・使用後はスイッチを「切」り、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- ・庫内灯が切れたままでの使用はお止めください。(裏面参照)
- ・使用中に異常が生じた場合は、直ちに使用を中止して、お求めの販売店か、弊社サービスセンター(裏面参照)にご相談ください。



お手入れについて

警告

- ・お手入れする際は、必ずプラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行なってください。
- ・絶対に分解したり、修理／改造はお止めください。
- ・オープン本体、電源コード／プラグを水に漬けないでください。

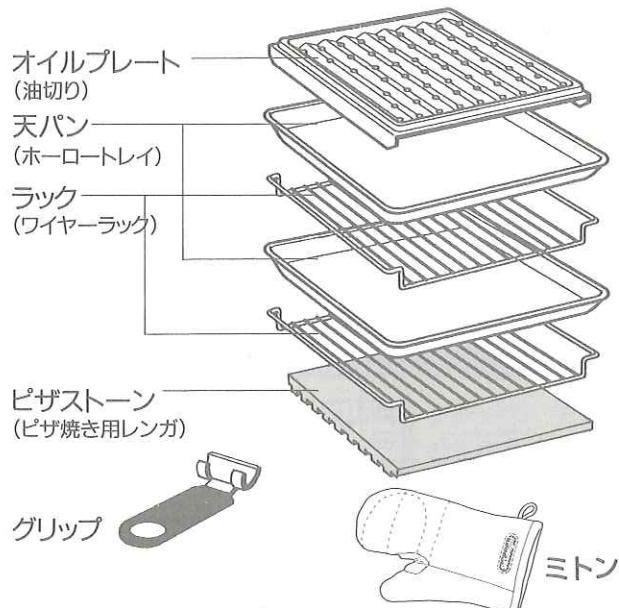
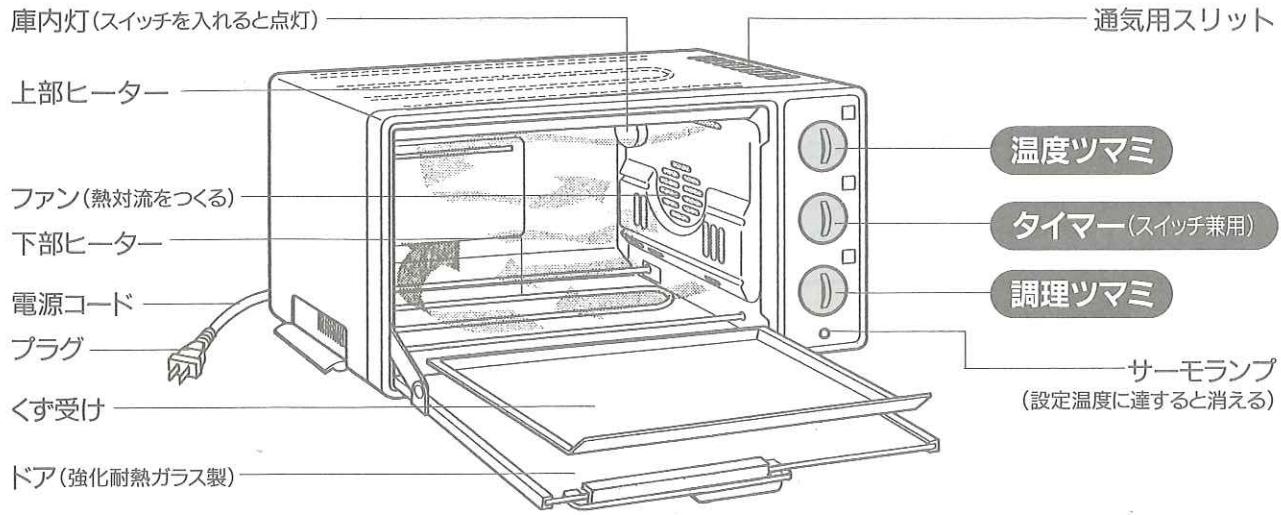


注意

- ・クレンザー、ガラス磨き、シンナー、ベンジン、金ブラシなどは使用しないでください。
- ・庫内壁は特殊エナメル加工がしてありますので、傷付けないように注意してください。
- ・通気用スリットに、水や洗剤などをこぼさないようにしてください。



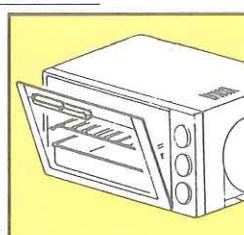
各部の名称とはたらき



ご使用の前に……

- グリル調理時は、ドアを半開きにします。

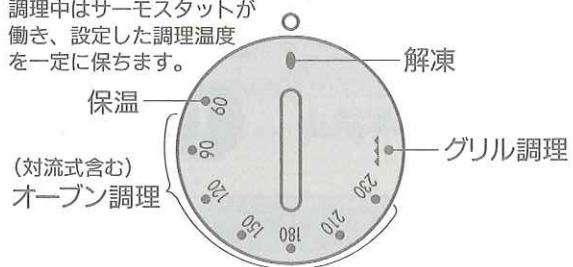
グリル調理(=網焼き)は、庫内の煙を外に出しながら行ないますので、必ずドアを半開きにしてください。部屋の換気をお忘れなく！
 カチッと止まる位置まで開ける▶



- ピザストーンについては、専用の取扱説明書をご覧ください。
- 冷凍食品を調理する場合は、パッケージの指示に従ってください。

温度ツマミ：調理温度を設定する

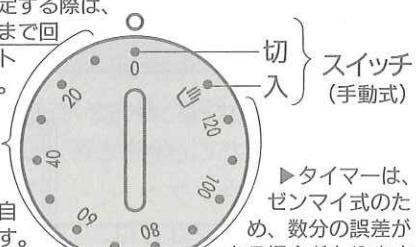
調理中はサーモスタッフが働き、設定した調理温度を一定に保ちます。



タイマー(スイッチ兼用)：調理時間を設定する

※10分以下に設定する際は、一旦、60分位まで回してからセットしてください。

タイマー
 (自動式)
 時間がくると、自動的に「切」れます。



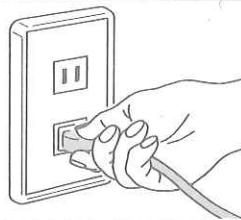
▶タイマーは、ゼンマイ式のため、数分の誤差がある場合があります。

調理ツマミ：調理を選択する



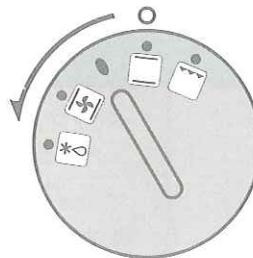
操作手順

1 電源を接続する



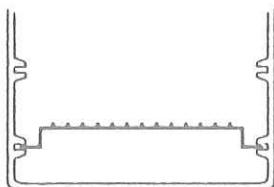
プラグを壁面コンセントに直に差し込みます。

2 調理を選択する



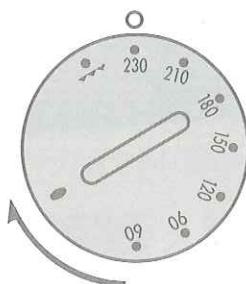
調理ツマミを希望する調理の絵表示に合わせます。

3 ラックをセットする



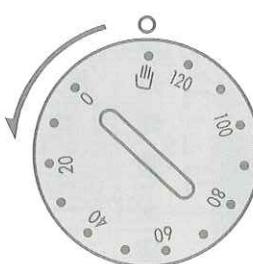
ラックを調理に応じた位置(右表参照)にセットし、ドアを閉じます。

4 調理温度を設定する



温度ツマミを調理に適した温度または絵表示に合わせます。

5 スイッチを「入」れる



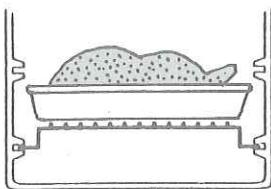
タイマーを山(入)に合わせます。庫内灯およびサーモランプがつき、直ちに、加熱が始まります。そして、サーモランプが消えると、「予熱」の完了です。

※グリル調理の場合は、約10分間の加熱で予熱ができます。

予熱後、一旦、スイッチを「切」る

タイマーを口(切)に戻します。

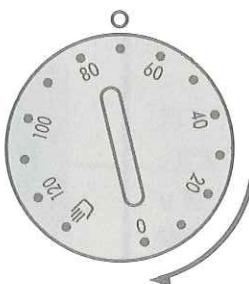
6 食材をセットする



食材または食材を入れた器をラックにのせ、ドアを閉じます。

※グリル調理の場合は、ドアを半開きにしておきます。

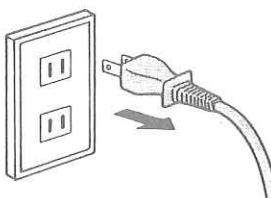
7 調理時間を設定する (スイッチを「入」れる)



タイマーに調理時間(10~120分)をセットします。再び加熱し、時間がくると自動的にスイッチが「切」れ、加熱が止まります。

※途中で止めたいときは、タイマーを口に戻します。

8 調理後は――



- ①各ツマミを元に戻す
- ②プラグをコンセントから抜く
- ③冷えてから、お手入れをする
(裏面参照)

（「解凍」および「保温」の操作手順は――
1→2→3→6→4→7→8）
(※予熱の必要なし)

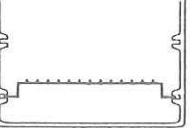
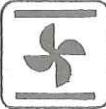
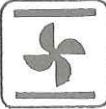
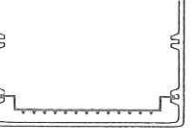
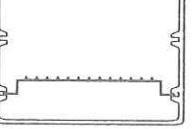
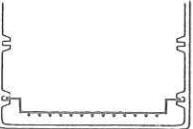
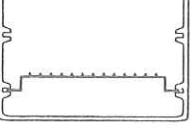
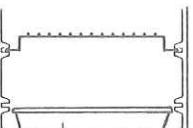
●最初に使う時は、臭い抜きのために空焼きをしてください。

空焼きの操作手順

※庫内を空にして、必ず、部屋の換気をしてください。

- ①プラグを壁面コンセントに、直に差し込みます。
- ②調理ツマミを□(グリル調理)に合わせます。
- ③温度ツマミを▼▼に合わせ、オープンのドアを半開きにします。
- ④タイマーを20(分)に合わせ、加熱します。(完)

調理別——ツマミ／ラックの位置

	調理ツマミ	温度ツマミ	ラックの位置	調理上の注意点
解凍		●		サーモランプは点灯しません。
保温		60 (下と同じ)		食材(料理)によっては、水分がなくなるものもあるので、長時間の保温は避けてください。
対流式オーブン調理		60~230 上下ヒーターおよび ファン作動	  上下段にセットする	表面をカリッと仕上げるもの—ラザニア、グラタン、ケーキ、ピザ、パンなどの調理に適しています。 2つの料理が上下段で同時にできますが、調理の半ば頃に、上下の料理(天パン)を入れ替えてください。その際、左右の向きも変えてください。
オーブン調理		60~230 上下ヒーター作動	 	鳥(肉)を調理する際は、オイルプレートを天パンにセットしてください。
グリル調理		▼▼▼ 上ヒーターのみ作動	 天パン	ドアを半開きにしてください。 下部ヒーターに天パンを乗せ、中にコップ2杯分の水を入れてください。

お手入れのしかた

- ・お手入れは、そのつど行なってください。油が溜まったり、悪臭がでるのを防ぎます。
- ・お手入れの際は、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- ・付属の器具(ピザストーンは除く)は、台所用中性洗剤で水洗いできます。

ドア オープン外側

通気用スリットに、水や洗剤をこぼさないでください。

オープン庫内

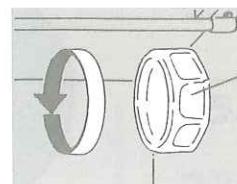
庫内壁は、油汚れなどの付きにくい特殊エナメル加工がしてありますので、傷をつけないようにしてください。

▶油汚れや食品カスはかたく絞った濡れふきんでふき取ります。ひどい汚れは、台所用中性洗剤をつけた布でふき取り、その後、必ずかたく絞った濡れふきんで洗剤をよくふき取ります。

▶油汚れや食品カスはかたく絞った濡れふきんでふき取ります。油が溜まった場合は、先ず、湿ったスポンジでふき取り、2時間ほど空焼きをします。庫内が冷えたら、再び湿ったスポンジでふき取ります。

庫内灯の交換

- ・庫内灯(白熱ランプ：15W)が切れたら、早めに同タイプ(市販)のものに取り替えてください。お求めになりにくい場合は、弊社サービスセンター(下記参照)にご連絡ください。
- ・交換するときは、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- ・庫内が熱いうちは、交換作業を行なわないでください。



ガラスカバー

耐熱ガラスカバーおよび白熱ランプ(共にネジ込み式)は、左に回すと外れます。

- ・ランプ交換後は、必ずガラスカバーを装着してください。

アフターサービス

- 使用中に異常が生じた場合は、直ちにスイッチを「切」り、プラグをコンセントから抜いてください。その後、お求めになった販売店か弊社サービスセンター(下記参照)にご相談ください。
- 万一故障した場合は、保証書に記載されている販売店に 1) お買い上げ時期 2) 製品名称と型式番号 3) 故障の状況——を連絡のうえ、修理を依頼してください。
※宅配便などを利用し、直接、弊社サービスセンターに返送される場合は、必ず故障の状況を記したメモを同封してください。
- ご転居、ご贈答、その他保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の点があれば、お求めの販売店か下記までお問い合わせください。

デロンギ・ジャパン サービスセンター (受付時間▶土、日、祝日を除く毎日 9:30~18:00まで)

- 横浜：〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫(株)内 4号ビル
Tel. 0120-804-280 / Fax. 045-450-3291
- 大阪：〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-21-25
Tel. 0120-692-880 / Fax. 06-6368-2881

環境にやさしい無塩素漂白エコバルブ(ECF)とソイリングを使用しています。



デロンギ・ジャパン株式会社

本 社：〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル Tel. 03-5256-6321(代)
大阪支店：〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-15 ニュー備後町ビル Tel. 06-6263-6116(代)